



R5年度 広島県公立高等学校入学者選抜から すべて「インターネット出願」になります!

一次選抜の登録開始は
1/25(水)から

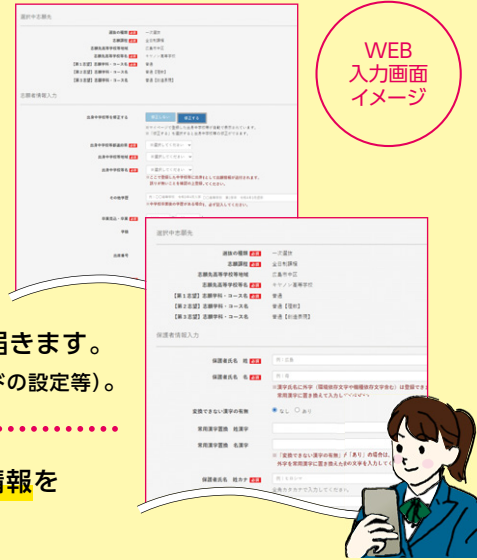
出願の流れ

STEP 1 インターネット出願システムの専用サイトにアクセスします。
https://hiroshima-nyuushi.jp/webentryHS/login

STEP 2 使用するメールアドレスを登録します。

STEP 3 2で登録したメールアドレスに、マイページ登録のためのURLが届きます。そのURLからアクセスし、マイページ登録を行います(ID、パスワードの設定等)。

STEP 4 マイページにログインし、志願先高等学校、志願者情報、保護者情報を入力します。



WEB
入力画面
イメージ

★入力完了後、中学校が内容を確認します。その後、高等学校で受付が完了すると、受検票がダウンロード・印刷できるようになります。
※入学者選抜料の支払い方法もシステムから選びます。クレジットカード払いやコンビニ払いがあります。

疑問にお答えします! Q&A

Q1 スマートフォンやタブレットからでも入力できますか。

A1 入力可能です。

Q2 家に通信環境がないのですが、どうすればよいですか。

A2 中学校の通信環境を利用することなどが想定されます。まずは通われている中学校に相談してください。

Q3 入力した内容は確認や訂正ができますか。

A3 マイページから入力した内容の確認や訂正ができます。

Q4 実際にうまく操作できるか不安です。

A4 11月中旬以降に実際に入力することができるテストサイトを公開する予定です。

Q5 操作していて、分からないことがあったらどうすればよいですか。

A5 専用サイトに操作マニュアルを掲載します。また、出願期間中は、システムに関するヘルプデスクを設置しますので、お気軽にお問い合わせください。

11月1日 ひろしま **教育の日**

「ひろしま教育の日」は、教育の現状や教育委員会の取り組みを多くの皆さんに知っていただき、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てていくことを目的に、平成13年に「ひろしま教育の日を定める条例」により定められました。県内各地では、「ひろしま教育の日」に関連して様々なイベントが行われます。また、11月1日※～7日※の期間中、児童・生徒は県立文化施設の入館(園)料が無料となります。

詳細はこちらをチェック!



広島県高校生 スペシャリストの祭典を開催

11月6日(日)に「第22回広島県高校生スペシャリストの祭典」が、広まちづくりセンター(呉市)で開催されます。

産業教育を学ぶ生徒が、専門的な科目や実験、実習、インターンシップ、部活動などを通して得た成果を県民に発表し、生徒の学習意欲と研究心の向上を図るとともに、中学生の進路選択の一助とすることを目的としています。

生徒実行委員会インタビュー 専門学科の魅力を伝えたい

委員長 川元 美咲さん(広島県立呉商業高等学校)

「スペシャリストの祭典」で主に伝えたいのは、産業教育ならではの良さです。来場者の皆さんに、普通科とは違う、専門学科でしか学べない科目の良さを感じてもらえるように企画立案をしています。

メインターゲットは中学生を想定。初めて受験を経験する中学生には、多くの不安や迷いがあると思います。それぞれの専門学科の違いや魅力を知ってもらい、多くの情報をキャッチしたうえで受験先を選べるのが、不安や迷いの解決につながるのではないかと考えています。注目ポイントは、3年ぶりに対面で実施する

展示、販売、ファッションショー、体験などのイベントです。また、各学科の情報を発信する動画を見ていただき、それをもとにクイズにチャレンジすることで、専門学科の特徴や魅力を詳しく知ることができます。さらに、専門学科を身近に感じていただけるよう、生徒の学習内容を実際に体験できるコーナーもあります。

一人でも多くの方に楽しんでもらい、産業教育の魅力を知ってもらいたいです。開催まで残り少なくなりましたが、しっかりと準備を進めていきます!



9月20日(火)にオンラインで行われた生徒実行委員会の様子

子供たちが世界の課題解決を目指す! ワールドピースゲームを開催しました



8月1日(月)から5日(金)までの5日間、広島県立広島国泰寺高等学校で「ワールドピースゲーム」を開催し、小学校5年生から中学校2年生までの26名が参加しました。広島県内での開催は福山市に次ぐ2回目となります。ワールドピースゲームとは、米国の小学校教師だったジョン・ハンター氏が1978年に考案した教育プログラム。世界が実際に直面しているような様々な問題を、参加者が自分た

ちの手で解決を目指す、課題解決型シミュレーションゲームです。参加した子供たちは、仮想の国のリーダーなどの役割を担い、自らの国だけでなく、他国も含めた世界全体の課題が解決するよう、様々な問題に協働的に取り組みました。

参加者の皆さんの声



ワールドピースゲームで体験したことは、今の世界と照らし合わせて考えることのできる内容でした。交渉するときは、自分のことだけでなく、相手の利益も考えることが大事だと学びました。

安芸高田市立甲田小学校 井上 海太さん



課題解決を通して、主体的に相手に働きかけ、対話することの大切さに気がきました。全員の協力があってこそ、世界危機を乗り越えることができました。

世羅町立世羅中学校 岡脇 凜さん

ファシリテーター養成研修も同時開催

同じ日程で「ワールドピースゲーム・ファシリテーター養成研修」も開催。受講した教員は、ワールドピースゲームを所属校で実施できるファシリテーター認定を受けました。